

目次

はじめに	2
青少年の保護に関する条項	2
個人情報保護	2
基本ガイドライン	2
個人情報の取り扱いについて	2
データ主体の権利	2
ユースキャンプ及び交換(YCE)	3
背景	3
プログラムの定義	3
スポンサー・クラブの役割	3
一般事項	
交換プログラム	3
国際キャンプ	3
経済的責任	3
保険	4
コミュニケーション	4
プログラムの広報	4
ファンドレイジング	4
YCEプログラム開始前	5
YCEプログラムの個別規定	5
交換生の募集及び選考	5
募集方法	5
選考	5
交換生のためのオリエンテーション	6
コミュニケーション	6
交換生とのコミュニケーション	
ホスト・クラブ及びYCE委員長とのコミュニケーション	7
YCEプログラム期間中	8
交換生の出発	8
移動手段	
プログラム前後の旅行、個人的な要望	
事故、病気及び緊急時の対応	
ホスト・ファミリーとの不和またはホスト・ファミリー変更の必要性	8
YCEプログラム終了後	
交換生のためのアンケート	
ライオンズクラブ、レオクラブ入会の勧誘	
YCEプログラムの評価	
ホスト・クラブ	
交換生	9
別添A見本プレスリリース	10
別添B:選考時の質問案	11
別添C:スポンサー・クラブ チェックリスト	12
別添D∶青少年参加申込書	13

はじめに

皆さんは、ライオンズ・ユースキャンプ及び交換(YCE)スポンサー・クラブになられました。おめでとうございます!YCEプログラム交換生のスポンサー・クラブであるということは、クラブや青少年にとっても実りある経験となるに違いありません。スポンサー・クラブは、青少年がライオンズクラブ国際協会について学び、異文化を体験する機会を提供する場となります。

このYCEスポンサー・クラブ ハンドブックは、スポンサー・クラブとしての役割と責任について理解するためのガイドです。このガイドでは、スポンサー・クラブと青少年にとってYCEが成功体験となるよう、関係者全員の規則と心得について記載しています。所属の複合地区や地区のYCE委員長とオープンなコミュニケーションをとり、地域のYCEプログラムのスポンサー・クラブの要件をしっかりと理解してください。

青少年の保護

- YCEプログラムの全スポンサー・クラブは、参加する全ての青少年に安全な環境を提供し、維持するよう努めなければいけません。
- 地元のYCE委員長と連絡をとり、虐待やハラスメントなどの問題などの報告、対応についてしっかり準備しましょう。
- 双方のYCE委員長は、青少年に対する身体的、性的、あるいは精神的虐待またはハラスメントを認めた、犯した、またはそれらが明らかになったことがあるいかなるボランティアの参加も禁止することができます。
- 双方のYCE委員長は、身体的、性的、精神的な虐待またはハラスメントの疑いがあるいかなる成人に対しても、 青少年との全ての連絡、接触を禁止することができます。
 - o YCEプログラム期間中に起きた疑惑に対しても同様の対応をとります。
- 地元のYCE委員長と連絡をとり、自然災害や社会・政治不安などの非常事態における危機管理への対応にも 備えましょう。
- スポンサー・クラブは、青少年保護に関する全ての現地法と規則に従い、遵守することが推奨されています。

個人情報保護

- 個人情報保護の基本ガイドラインは、以下の通りです。
 - o 未成年者の情報取得については、保護者の同意が必要です。
 - o 個人情報を利用し、その使用目的が果たされた場合には、その個人情報の誤用を避けるため、データを破壊、削除あるいは消去しなければなりません。
 - YCE委員長は、プログラム終了後のYCEの参加者(青少年、成人)の個人情報管理について、保管期間などに関し標準手続きを実施しなければなりません。そうすることにより、後に起こりうる苦情を最小限に抑えることができます。
- 個人情報の取り扱いについて
 - o 全ての申請書では、明確且つ理解しやすい言葉で、個人情報の何をどのように使用するのか開示しなければなりません。スポンサー・クラブは、いかなる個人情報保護の現地法も遵守し、スポンサー・クラブとしての役割において入手する情報を保護する責任があります。
 - o ソーシャルメディアに青少年のプログラム体験写真やビデオを掲載する際には、青少年、未成年の場合は 親/保護者から書面による利用同意書の取得が推奨されます。

データ主体の権利

• YCEプログラムの参加者は、データの削除、修正、または保持されているデータの内容開示、確認の請求権など、 保護の対象となる特定の権利を有します。

ユースキャンプ及び交換

背景

青少年交換プログラムは、日米のライオンズクラブが行った夏季交換プログラムが成功したこと受け、1961年初頭に国際理事会で承認されました。その後、1974年にユースキャンププログラムが承認されています。この2つのプログラムから成るユースキャンプ及び交換プログラムは、「世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる」という国際協会の第一の目的を更に推進するために作られました。

プログラムの定義

YCEには、観光、学業、職業体験は含まれません。その代わりに、青少年参加者は海外で暮らすこの機会を通じて、自身の文化を伝え、新しい文化を体験するよう促されます。YCEプログラムは、国際青少年交換と国際キャンプの二つの主な事業からなるプログラムです。



スポンサー・クラブの役割

一般事項

- スポンサー・クラブは、青少年参加者と複合地区または地区のYCE委員長との緊密な連携を支援します。
 - o 複合地区または地区にYCE委員長がいない場合は、スポンサー・クラブは地区ガバナーにホスト側の YCE委員長との連絡を依頼します。
- スポンサー・クラブは、地元及び希望する国の両YCE委員長と直接連携し、全ての手配をしなければなりません。

経済的責任

- スポンサー・クラブ、交換生、交換生の家族、またはこれらの関係者が分担し、交換生のYCE参加費用を負担する場合があります。
 - o 青少年参加者に資金の調達を求める場合は、YCEプログラムについて支援者に説明するのに役立つ 正式な受け入れ決定通知などの資料を参加者に提供してください。
- 青少年参加者に関係して、即時の支払いが求められるような予期せぬ多額の経費が生じた場合には、青少年の親/保護者、地元のYCE委員長、調整役ライオン、スポンサー・クラブは直ちに連絡を受けます。
 - o その経費をどのように補うかについて、スポンサー・クラブ、青少年参加者、その親/保護者、ホスト・クラブ、及び複合地区または地区のYCE委員長の間で合意がなされなければなりません。
- 青少年参加者は、雑費、小額の医療費、土産代あるいはホスト・ファミリーまたはホスト・クラブが企画した活動以 外外で生じる不測の交際費などに充てる小遣いを持参することになっています。
- スポンサー・クラブが、送り出す青少年のYCEプログラム参加費(旅費、キャンプ費等)を負担する場合もあります。このような奨学金プログラムを支援するかどうかは、スポンサー・クラブの選択となります。

保険

- YCE委員長またはプログラム参加者が損害や損傷の法的責任を負う事態が発生した場合、ライオンズクラブ国際協会の賠償責任保険での対応が考えられます。
- プログラム参加の青少年が、プログラム期間中の不測の事態一切を補償する十分な、旅行、事故、生命、携行品、医療、損害保険に加入していることを、スポンサー・クラブの責任において確認してください。
 - o 青少年参加者の出発前に保険について決めておくことが重要です。スポンサー・クラブ、ホスト・ファミリー、ホスト・クラブ、及びYCE委員長は、計画中の活動で起こり得るリスクに基づき、追加の保険が必要かどうか判断してください。
 - o 本人のためにも旅行保険は、救急時に青少年を自国に搬送する必要があった場合の移送費を補償するものが良いでしょう。
- 追加の保険の有無にかかわらず、保険請求の必要が生じた場合に備え、青少年参加者は利用する保険会社の連絡先や支店情報を、スポンサー・クラブ、ホスト・クラブ、ホスト・ファミリー、及び双方のYCE委員長に提出しなければなりません。
- スポンサー・クラブは、各青少年参加者、未成年の場合はその親/保護者から、賠償責任の免責同意書を確保することを検討することもよいでしょう。
 - o 免責同意書は、参加申込書類の中に含めてください。

コミュニケーション

• 青少年参加者、ホスト・クラブ、ホスト・ファミリー、及び双方のYCE委員長と円滑に連絡を取り合ってください。

プログラムの広報

- YCEプログラムに関するプレスリリースを発信し、YCEプログラムに関心のある青少年にスポンサー・クラブに連絡するよう呼びかけましょう。
- 地域の学校や大学、特に外国語や国際関連の学部にYCEプログラムの情報を提供し、青少年を勧誘しましょう。
- プレスリリースの例は、別添Aを参照してください。

ファンドレイジング

- 近隣のクラブや地元グループ向けに、参考になる写真やストーリーが豊富なパワーポイントなどを含めた5~10 分のプレゼンテーションを準備してください。
- YCEプログラムには、複合地区または地区の各クラブから、それぞれの方針により、資金援助を受けているプログラムもあります。

YCEプログラム開始前

YCEプログラムの個別規定

- スポンサー・クラブは、このハンドブックに示されたものに加え、追加の規則や心得について要件を設定することができます。
- 各スポンサー・クラブは、YCE方針に従わなければなりません。

交換生の募集及び選考

募集方法

- 候補となり得る青少年は、家族、友人、ライオンズ、レオの仲間、あるいは地域内で探すのが一般的です。
 - o 青少年参加者は、必ずしもライオンズ、レオの会員である必要はありません。
 - 青少年参加者の親は、ライオンズ、レオの会員である必要はありません。
 - o 年齢 15~22歳 (年齢要件はプログラムによって異なります。)
 - o レオクラブ会員が、彼らの学校あるいは交友のある人々を対象に青少年募集活動を行うよい機会でもあります。
- 他国の文化に関心のある青少年が適任です。
- 評判の良い青少年でなければなりません。
- 交換生候補は、参加申込書を提出しなければなりません。
 - o 参加申込書は、別添Dを参照してください。
- 申込書による審査後、面接を実施してください。
- 必要な場合に備え、青少年の順番待ちリストを用意するのが良いでしょう。

選考

スポンサー・クラブは、交換生候補の選考を行わなければなりません。選考要素には以下が含まれますが、これらに限りません。

- 年齢:青少年の年齢は、参加を申し込むYCEプログラムが指定する年齢制限内でなければなりません。
- 教育:学業成績や特別学習は、選考時に考慮されるべき要素です。
 - 国際的体験を通して教養を豊かにしたいと強く望んでいる青少年でなければなりません。
- 語学力: 青少年は、希望するYCEプログラムの公用語で基本的なコミュニケーションが取れるレベルの語学力が必要です。
- 心構え: 青少年は、成熟して自立しており、偏見がなく、信頼がおけ、他の国々の生活や文化を学びたいという 意欲をもっていなければなりません。
- 健康:ライオンラブ国際協会は、障がいを持つ青少年のYCEプログラムへの参加申し込みを奨励しています。障がいを持つ青少年がYCEプログラム参加することで貴重な体験が得られるよう、受け入れについてはあらゆる努力がなされます。障がいを持つ青少年は、特定のYCEプログラムに定められた必須条件を満たしていれば、プログラムへの参加対象となり得ます。
 - o スポンサー・クラブは、青少年参加者に特定の病状、食物、物質(花粉、ほこり、動物の毛)、あるいは医薬品に対するアレルギー、定期的な投薬や投薬の可能性、特別な衛生管理の必要性や宗教上の食事制限があるかどうか確認する必要があります。
- 特殊な技能音楽、運動などの能力が特定のキャンプへ参加する際の条件となる場合もあります。
- 推薦状:青少年は少なくとも2人からの推薦状を提出する必要があります。
 - o 推薦状は全てのYCEプログラムの要件ではありません。
- 支払能力:経済的援助が提供される場合には、その必要性が立証された青少年に対し、援助が与えられなければなりません。
- 参加経験:YCEプログラムに参加したことのない青少年を、まず優先しなければなりません。
- YCE プログラムに関する知識: 青少年もその親も、YCEプログラムの目的など、全面的にプログラムについて熟知していなければなりません。

- 応募者の動機: 青少年は、国際理解に寄与したいという気持ちと、他国の生活について知り、他国の人から学びたいという意欲を持っていなければなりません。
- 親/保護者の同意:青少年の親/保護者は、YCEプログラムの方針に全面的に同意する旨を書面にて提出しなければなりません。
 - o 親/保護者は、保険の補償の対象外となる青少年に関わる緊急事態、病気、事故、不測の事態に係る 費用についての最終的な経済的責任を負うことを理解しなければなりません。
- その他の関心事については、面接時に確認しましょう。
 - o 別添Bの選考時の質問案を参照してください。
- スポンサー・クラブは、定員を満たすためだけに参加者を選ぶべきではありません。
- 青少年の選考プロセスは、レオを動員する良い機会です!

交換生の受け入れプログラム決定及び双方のYCE委員長との連携

- スポンサー・クラブは、青少年と地元のYCE委員長と連携し、希望するプログラムへの参加を支援しましょう。
 - o YCEプログラムに参加する青少年の選考とスポンサー・クラブの承認も含みます。
 - o 青少年がYCEプログラムに参加するための最終的な承認は、地元のYCE委員長の責任で行います。
- スポンサー・クラブと地元のYCE委員長は、責任を持って自国から青少年が希望するYCEプログラム開催地までの往復の旅行手配を行います。
- スポンサー・クラブは、青少年のYCE体験がより良いものとなるよう、連携する 相手国の文化を理解しましょう。

交換生のためのオリエンテーション

青少年にとって楽しく、興味深いオリエンテーションを行いましょう。オリエンテーションに参加することで、青少年のホームシックが和らぎ、彼らのプログラムへの期待が高まるでしょう。オリエンテーションのトピックには以下のようなものがありますが、この限りではありません。

- YCEプログラムの規則と規定
- プログラム開始前、期間中、終了後について
 - o 交換生の心得
 - o 旅行の荷作りについて
 - o 旅行の遅延または荷物の紛失について
 - o ホームシック
- 旅行に関する書類
 - o パスポート
 - o ビザ
 - o 予防接種
 - o 関税規定
- 他国の文化に関する予備知識
 - o ホスト国の食べ物、宗教、文化
 - o ホスト・クラブ、ホスト・ファミリーへの適切な価格のお土産の準備
- 出身国に関するプレゼンテーション
 - o 青少年参加者は、プログラム参加期間中に出身国に関するプレゼンテーションを行うことになります。多くの青少年が、キャンディーなど聴衆に配れる小さなお土産を用意してきます。
 - o このプレゼンテーションは、青少年が出発する前に準備するものです。
- YCEプログラムの全参加者(ホスト・ファミリー、ホスト・クラブ、スポンサー・クラブ、双方のYCE委員長、調整役ライオン)の役割
 - o ホスト・ファミリー、ホスト・クラブ、自宅とのコミュニケーション
- 元交換生とのミーティング

コミュニケーション

交換生とのコミュニケーション

- 青少年参加者と彼らの希望するYCEプログラム委員長との最初のコンタクトを手助けしてあげましょう。
- 青少年参加者は、ホスト・ファミリーに向けて、関心事、勉学、趣味、家族、住んでいる地域、海外旅行の経験、

交換プログラムに対して期待すること等を盛り込み、家族の写真を添えて自己紹介の手紙を書くことになっています。

- 訪問日程、旅行、及びプログラムに関連する手配については、少なくとも6週間前までにはホスト・クラブとスポンサー・クラブ間で合意し、決定します。
- 計画の変更については、話し合いの上、可能であれば相互の合意を得てください。
 - o やむを得ない直前の変更については、全ての関係者(青少年参加者、ホスト・クラブ、スポンサー・クラブ、双方のYCE委員長、その他調整役ライオン、ホスト・ファミリー)に即時に周知しなければなりません。
- 別添Cのスポンサー・クラブ チェックリストを参照してください。

ホスト・クラブ及びYCE委員長とのコミュニケーション

- スポンサーとなることを希望するクラブとホスト・クラブ間における初期連絡は、複合地区または地区YCE委員長経由で行います。
 - o YCE委員長の連絡先がわからない場合には、地区ガバナーに連絡を取ります。
- ホスト側のYCE委員長または国際キャンプディレクターと直接コミュニケーションをとり、確認が取れてから旅行の手配を行いましょう。
 - o ホスト・クラブは、旅行の手配をする前にホスト・ファミリーを確保しなければなりません。
- YCE委員長は、交換生の海外旅行申請について最終承認を行います。

YCEプログラム期間中

交換生の出発

- 青少年とその親/保護者との調整により、スポンサー・クラブは青少年を空港に連れて行く担当者を派遣することができます。
 - 担当者は、交換生の帰宅、荷物紛失やフライトの遅延への対応や手配をします。
 - o スポンサー・クラブは責任を持って青少年の出発、帰国の手配をします。

交換生のプログラム前後の旅行または個人的な要望

- プログラム前後の個人的な旅行やYCEプログラムの欠席については、それが友人や親戚を尋ねるという理由であっても、少なくとも1ヶ月前までに関係者から書面による許可を得る必要があります。関係者とは青少年の親/保護者、スポンサー・クラブ、スポンサー側のYCE委員長、ホスト側のYCE委員長、キャンプディレクター、ホスト・クラブ、ホスト・ファミリー(該当する場合)を指します。
- 個人的な要望:青少年参加者は、教育機関への入学、研修、就業を要請することはできません。
- 長期の滞在、自動車の運転に対する要求も認められません。

事故・病気、及び緊急時の対応

- 重篤な病気や重大な事故の場合には、あらゆる手を尽くして直ちに青少年の親/保護者に連絡し、医師の診断や必要な治療などを含めた全ての情報について知らせなければなりません。
 - o 青少年参加者は全員、親/保護者に連絡がつかない場合に備えて、必要ないかなる治療や手術も許可するという親/保護者の書面による同意書を申込書に添えて提出しなければなりません。
- 緊急時には、YCE委員長に直ちに連絡しなければなりません。

ホスト・ファミリーとの不和またはホスト・ファミリー変更の必要性

- 相性の問題:ホスト・ファミリーと青少年との間で折り合いが極めて悪くなった場合には、ホスト・クラブとホスト側のYCE委員長がうまく対応しましょう。多くの場合、ホスト・クラブが現在のホスト・ファミリーの元から青少年を移動させ、新しいホスト・ファミリーに変更する必要があります。
 - o 極端な場合、青少年を帰国させる手配が必要となる場合もあります。スポンサー・クラブはホスト側の YCE委員長から連絡を受け、青少年の帰国手配を行います。

YCEプログラム終了後

交換生のためのアンケート

- 青少年参加者をスポンサー・クラブに呼び、体験談を語ってもらう予定を立てましょう。
- YCEプログラム期間中を通しての体験について、青少年参加者にアンケートをとりましょう。

ライオンズクラブ、レオクラブ入会の勧誘

• 青少年参加者とその家族に、ライオンズクラブ、レオクラブに入会し、ライオンズクラブ国際協会の活動に関わる方法について、情報を提供しましょう。

ありがとうございます!

このプログラムに参加していただいたことに、世界中でYCEに携わるライオンズから心からの「ありがとう」を送ります!皆さんのおかげで、ライオンズ会員は「世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる」という国際協会の目的に一歩近づきました。

別添A見本プレスリリース



(クラブ名)は、ユースキャンプ及び交換プログラムの交換生を募集しています。

(クラブ名)は、(市町村名)で実施するライオンズ・ユースキャンプ及び交換(YCE)に参加を希望する、順応性の高い交換生を募集しています。YCEプログラムは、世界の様々な地域の若者が参加する「世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる」というライオンズクラブ国際協会(LCI)の使命を更に推進するためのプログラムです。

YCE委員長(氏名)は 今シーズンのYCEプログラムで、現在(人数)名の交換生を募集中です。

交換生は、必ずしもライオンズ、レオの会員である必要はありません。交換生は、航空券、旅行保険、及び小遣いを負担します。

交換生になることにご関心がある方は、以下にご連絡ください。

(地区名)地区YCE委員長 (電話番号)または(Email)

別添B:交換生選考時の質問案

*交換生選考時の質問案

- 1. YCEプログラムに参加して達成したいことは何ですか?
- 2. 日本と日本の文化をどのように説明しますか?
- 3. この異文化体験はどのようにあなた自身の成長に役立つと思いますか?
 - a. あなたのキャリアについてはどうですか?
- 4. 旅費をどのように賄う予定ですか?
- 5. 趣味は何ですか?
- 6. 海外に行ったことはありますか?いつ?どこに?どれくらい?なぜ?
- 7. 外国語は話せますか?レベルはどれくらいですか?

*これはあくまでも質問案です。特定のYCEプログラムのニーズに合わせ、質問を変えることができます。

別添C:スポンサー・クラブ チェックリスト

· L()	情報を受け取りました。
	交換生の氏名
	交換生の住所と連絡先
	交換生の旅行に関する書類
	□パスポート番号
	□ 旅行保険番号
	ロビザ
	□ その他旅行に関する必要書類
	旅行手配の詳細
	□ 出発日
	□ 便名
	□ 出発時刻
	□ 出発列車の情報
	□ 帰国日
	□ 便名
	□ 到着時刻
	□ 帰国時の列車の情報
	□ 到着時間
	地区または複合地区のYCE委員長に交換について通知した。
	交換生は、(日付)のオリエンテーションに出席した。
	交換生が、交換生ハンドブックを受け取った。
	交換生の費用は以下が負担する。
	□ 交換生
	□ 交換生の家族
	□ ライオンズクラブ
	□ その他:
	親/保護者が損害賠償補償契約に署名し、ホスト・クラブにコピーを提出した。
	青少年は希望するYCEプログラムに十分な保険に加入している。
	□ (保険会社名)
	□ (保険証券の番号)

別添D:青少年参加申込書

